

令和5年度（令和4年度対象）

教育委員会 の 点検 ・ 評価

令和5年8月

長南町教育委員会

目 次

■	はじめに	・・・・・・・・・・ 1
■	令和4年度教育委員会の指針	
○	学校教育の指針	・・・・・・・・・・ 2
○	社会教育の指針	・・・・・・・・・・ 3
■	点検・評価結果	
○	学校教育の指針	
（1）	「生きる力」の育成	・・・・・・・・ 4、5
（2）	言語・体験活動の充実	・・・・・・・・ 6、7
（3）	地域とともに歩む学校づくり	・・・・・・・・ 8、9
○	学校給食の指針	
（1）	心身の健全な発達と豊かな生涯生活の基礎の構築	・・・ 10、11
○	社会教育の指針	
（1）	生涯学習の推進	・・・ 12、13
（2）	スポーツの推進	・・・ 14、15
（3）	歴史・文化の継承と振興	・・・ 16、17
■	資料等	
○	主な事業一覧	・・・ 18～25

はじめに

1 趣旨

長南町では、第5次総合計画で「人とつながり 地域とつながり 次代へつなげる『ただいま、おかえり』心のふるさと 長南」を目指し、将来像を実現するため、6つの基本方針の1つに「豊かな心を育み生きる力を学べるまち(学校教育・生涯学習)」を推進するため「地域への愛着を醸造し、子どもたちが生まれ育った『まち』に誇りをもって社会に羽ばたけるような教育」や、「すべての世代が生きがいをもって暮らせるまちづくりに向け、生涯にわたる幅広い学習機会の提供や環境整備」に取り組みます。

長南町教育委員会では、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき「長南町教育委員会の点検・評価」(以下「点検・評価」という。)を実施し、報告書にまとめました。

2 点検・評価の対象

点検・評価の対象は、長南町総合計画に位置づけられた施策目標の重点的な取り組みとして「実施計画」に位置づけて実施した、令和4年度の主な施策・事業の成果をもとに、教育委員会が示した主要な指針としています。

3 点検・評価の方法

- (1) 点検・評価にあたっては施策、事業の進捗状況を明らかにするとともに、課題等を分析し、今後の対応方向を示します。
- (2) 点検・評価の客観性を確保するため、教育に関し学識経験を有する外部の方々のご意見をお聞きする機会を設け様々なご意見、ご助言をいただきました。

令和4年度

長南町学校教育の指針

故郷を誇りに人と文化が輝く 長南町の教育

安心

人とつながり 地域とつながり
次世代へつなげる 長南の教育

安全



小学校

長南町教育（小中一貫教育）の推進

中学校



ふるさとを愛し
心豊かでたくましく
確かな学力を身につけた児童の育成

郷土を愛し
未来を拓く創造的な知性と
体力を身につけた心豊かな生徒の育成

学力と「人づくり」の教育

① 「生きる力」の育成

21世紀の国際社会を主体的に、たくましく生きる子どもを育成するための「生きる力」の育成

人生を拓く「確かな学力」

知 → 読み・書き・計算
自ら学び、自ら考える子
個に応じた指導と授業改善



思いやりのある「豊かな心」

徳 → 道徳教育の充実
人との関わり・地域学習



活力にあふれる「健やかな体」

体 → 健康で丈夫な心身をつくる意欲
健全な生活習慣



② 言語活動・体験活動の充実

主体的・対話的な学び
学習意欲・自己肯定感を
高める



キャリア教育の推進
すべての教育活動で



キラリ輝く長南っ子事業
地域の伝統工芸・文化の継承
本物の芸術に触れる事業



特色ある外国語活動
教室を離れて
活動主体の楽しい授業



③ 地域とともに歩む学校づくり

「社会に開かれた教育課程」の実現
コミュニティ・スクール
地域学校協働活動の推進



- ◎ 基本的習慣の徹底（自転車の乗り方・好ましい人間関係・学習のきまり等）
- ◎ 不登校〇、いじめ〇への取組（いじめ防止対策基本方針・小中連携）
- ◎ 人権教育、個性伸長の教育、命の大切さの教育の意図的・計画的・継続的な実践

長南町教育委員会



あなたが主役！
参加してみませんか！長南町の社会教育へ



さくら

《社会教育の指針》

人間性あふれる教育文化の向上

《うらおいと生きがいのある地域づくりをめざして》



うぐいす



ひのき

長南町の社会教育施設



べにばな

 体育館	 野球場
 テニスコート	 プール

海洋センター

 外観	 図書室
 講堂	 研修室

中央公民館

 長南袖風	 書画
 芝原人形	 考古資料

郷土資料館

①生涯学習の推進

学習ニーズ多様化への対応

- 町民のだれでも学べる教室・講座の実施
- 生涯学習講座（短期集中・単発開催型）

公民館教室（通年開催型）

- 人権教育支援
- 家庭教育支援

- 文化団体の学習及び発表の場の提供

青少年の育成支援

- 青少年相談員の活動支援
- 各種体験講座の開催
- わくわく体験クラブ
- 子どもものづくり教室
- プログラミング教室
- 異文化ふれあい教室

②スポーツの推進

スポーツ教室の開催

武道教室（柔道・空手道）

社会体育関係団体への支援

スポーツ少年団活動・町スポーツ協会活動

施設運営への民間活力導入

指定管理者制度による海洋センター運営

③歴史・文化の継承と振興

豊富な歴史文化遺産の維持・継承

- 歴史・文化資料の保存・研究・展示
- 文化財の保護と活用
- 博学連携の推進
- 生涯学習との連携

学校教育の指針

施策 (1)	「生きる力」の育成
主要課題	21世紀の国際社会を主体的に、たくましく生きる子供を育成するために、「生きる力」の育成を図る。
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・人生を拓く「確かな学力」 ・思いやりのある「豊かな心」 ・活力にあふれる「健やかな体」
主な取組事業	<p>1) 国際理解教育事業(小学校)、外国語指導助手業務委託(中学校)</p> <p>小学校の全学年に外国語指導助手(A L T)を配置し、英語活動等を行った。(1～6年生・35回/年) 中学校全学年にも配置し、英語科におけるティーム・ティーチングによる指導等を行った。(1～3年生・70回/年)</p> <p>2) 学校体育研究指定 小学校(令和2～4年度)</p> <p>児童一人一人が運動する楽しさや喜びを味わい、運動に対する活動意欲や運動技能の向上を図るための手立てを明らかにした。</p>
課題問題点	A L Tの配置については、児童生徒の成長過程に合った教育を行うように、次年度以降、配置人数を検討したい。
学識経験者の意見	<p>外国語活動は、A L Tを全学年に配置するなど国際理解教育の一環として、有効であると考えます。また、予算等の問題もあるが、貴重な経験なのでA L Tの配置人数を考慮し、質の高い教育の推進をさらに努められたい。</p> <p>学校体育については、たくましく生きるための健康や体育など、心身ともにバランスの取れた育ちの教育として高く評価する。</p> <p>前年度の主な取組事業では「国際理解・外国語と海外交流」だけを扱っていたが、偏っているともいえるので、今回、学校体育を取り上げたことはよいと思う。小学校の取り組みだが、これを機に小中学校の子どもたちの体力向上や心身の健康につなげてほしい。</p> <p>A L Tの配置については、小中学校全学年に配置されたことは評価できる。今後、早期に外国語や外国語活動の全ての授業で配置されるとよい。また、特別支援学級への配置もお願いしたい。</p> <p>有意義な活動として海外交流研修事業を行っていたが、コロナ対応のため中止になっていたと認識している。今年度も実施していなければ、目的達成に向けた何らかの取り組みを期待する。</p> <p>小1から中3までの全学年にA L Tを配置し、外国語活動の楽しさや積極的なコミュニケーション活動の育成に心がけてきたことは、高く評価できる。今後は、学力調査や英語能力検定に反映できるように、指導力向上に努めてほしい。</p> <p>小学校初期の段階からA L Tを配置して英語活動を積極的に行っていることは、グローバル化が進む中、国際理解を深め、コミュニケーション能力を育成する観点からも、評価できるものと考えます。</p> <p>あわせて大切なことは、学級担任が主体的に取り組むこと。小学校で教育の土台を担うのは学級担任であり、英語が苦手な子どもでも学級担任が優しく見守っていれば、学習意欲が引き出される。今後は、A L TやD V D等の教材に頼りすぎず、学級担任の英語指導力の力量を高める手立ても講じられたい。</p>

委員会の評価	<p>小中学校全学年への年間を通じてのALTの配置は、児童・生徒の外国語に関する意欲・関心を高めるとともに、コミュニケーション能力の基礎を養うためにも有効である。</p> <p>今後は、小中学校教員の交流による連携を計画的に進められたい。</p>
--------	---

学校教育の指針

施策 (2)	言語活動・体験活動の充実
主要課題	大集団の中で育てなければならない資質・能力の育成を図りつつ、個を大切にしたいきめ細かい指導の充実を図る。
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・統合により生まれた大集団ならではの教育を推進しつつ、個々の考えを大切にする主体的・対話的な学びをめざし、教育活動を展開した。 ・キラリ輝く長南っ子事業で特色ある教育への取り組みを図った。
主な取組事業	<p>1) 学習支援指導員・指導主事派遣事業</p> <p>学級内の学習支援体制づくりの支援や、習熟度別指導への支援のために指導員を派遣した。学習支援指導員6名(小学校4名、中学校2名)又、専門的な知識を有する指導主事(1名)を週に1日配置し、教員の授業力向上のため小学校で指導に当たった。</p> <p>2) キラリ輝く長南っ子事業</p> <p>小中学校において、漢字能力検定、英語技能検定、伝統芸能・文化の体験事業など特色ある教育活動により、郷土への興味・関心の育成を図ることが出来たが、その一方で感染症予防のため太巻き寿司作りを中止とした。</p>
課題問題点	コロナ禍における体験学習等の取り組み。ウィズコロナにおける次年度以降の取り組み。(東京家政大学の活用)
学識経験者の意見	<p>学習支援指導員については、直接児童生徒を対象として学びの支援を行い、指導主事については、教師を対象として指導力の向上を図り、二本立てで一人一人の学力、意欲を確実に伸ばす教育を目指したもので、高く評価する。</p> <p>「キラリ輝く長南っ子事業」での漢字能力検定・英語技能検定の取り組みは、児童生徒に確かな学力を確実に身につけさせるため、今後とも継続を望む。</p> <p>学習支援指導員については、特別に支援の必要な児童生徒をはじめ、効果的にきめ細やかな指導ができる。指導主事についても、教員の授業力向上が期待できることから、共に高く評価できる。</p> <p>漢字能力検定、英語技能検定については、児童生徒個々が明確な目標をもち成果に表れることから、主体的な学びにつながるので引き続き進めていただきたい。併せて成果に表れない児童生徒には、何度でも挑戦していく向上心をもつような指導・支援を願いたい。</p> <p>伝統芸能・文化の体験事業などは、子どもたちに本町の伝統や文化に関心をもたせ、本町への愛着や豊かな心を育むと共に、地域交流により、町民が子供達の教育に参画できる有意義な活動である。継続かつ拡大していくような活動として推進されたい。</p> <p>「教育は人なり」は不易な教育の原点であると考えている。個に応じた指導のための学習支援指導員の充実、教師の指導力向上の手立ては継続されたい。あわせて、より多くの教科で複数教員を配置し、指導方法や学習形態の工夫に積極的に取り組まれたい。ティームティーチングによって、学習課題も一つではなく、個々の指導目標を設定し、中学校の恵まれた学習スペースを活用し、一つの教室にとらわれないダイナミックな活動を期待したい。</p>

<p>学識経験者の 意見</p>	<p>児童生徒のさまざまな学習ニーズや学習進度に応じた指導員の派遣は、学習意欲や学力向上に効果があり高く評価できる。 指導主事の配置は、若年層教員の指導力向上のために、大いに役立ち高く評価できる。 「キラリ輝く長南っ子事業」は、9年間の学習の継続があり児童生徒のやる気を喚起できる取り組みとして、高く評価できる。東京家政大学との連携は、衣食住を通して幅広い交流を望む。</p>
<p>委員会の評価</p>	<p>学習支援指導員、指導主事の派遣については、一人一人を大切にしたら、きめ細かな指導ができ、児童・生徒の学力向上、教員の指導力向上に有効であったと評価する。 また、キラリ輝く長南っ子事業は、今後も感染症対策を行い地域の協力を得ながら、継続した取り組みを望む。</p>

学校教育の指針

施策（3）	地域とともに歩む学校づくり
主要課題	小中一貫型教育の推進を図るとともに、町内唯一の小学校、中学校であることを踏まえ、地域から信頼され、地域から応援される学校づくりのため「地域に開かれた教育課程」の実現を図る。
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・小中一貫型教育の推進に向けた職員間の連携 ・地域人材の活用によるふるさと学習（郷育）の一層の推進 ・学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の推進
主な取組事業	<ol style="list-style-type: none"> 1) 小中一貫型教育の推進に向けて、小中学校の交流事業（教員相互の授業参観、PTA奉仕作業等）を実施 2) 地域人材を活用した様々なふるさと学習（郷育）を積極的に推進し、地域の人々との交流を大切にするこゝで、地域の活性化とともに、長南が大好きな子どもの育成を図る。 3) 地域のボランティアを活用した子どもたちの見守り活動（スクールバス見守りボランティア）等の充実 4) 地域学校協働本部 異学年交流を通して、放課後の楽しい体験や昔遊び工作などを行う「放課後子供教室（お試し会）」を開催し125名が参加した。
課題問題点	地域の方々の協力を得て学習を充実させるためには、連絡・調整とともに地域人材の把握が必要である。これらには多くの時間と労力を必要とすることから、コーディネーターの増員が必要。
学識経験者の意見	<p>長南が大好きな子どもの育成を図るため、地域人材を活用した様々な「ふるさと学習」を積極的に推進したことは、高く評価したい。今後も児童生徒の笑顔があふれる学習の展開を期待する、</p> <p>地域学校協働本部は、異学年交流を通して多くの子ども達に豊かな体験をさせることができ、評価する。今後も、楽しく充実した運営ができるように努められたい。</p> <p>「社会に開かれた教育課程」の実現に向けて地域と学校の連携・協働の推進が重要とされており、本町の取り組みは十分評価できる。</p> <p>小中一貫教育については、交流事業は、児童生徒や教員が日々関わることであり、中核を担う事業である。相互授業や行事、部活動など具体的な取り組みを進め、さらに充実されたい。</p> <p>ふるさと学習は、本町ならではの教育として、大変有意義な事業だと評価できる。地域人材確保や新規事業の開発など、引き続き進められたい。</p> <p>小中9か年の「ふるさと学習」や地域人材の活用については、長南町の魅力を満喫できる活動であり、高く評価できる。しかもコーディネーターの増員は、教員の事前準備や交渉に役立ち高く評価できる。</p> <p>地域学校協働本部を設立し、より一層地域に学校を理解してもらうことが可能になり、高く評価できる。お試し会として実践した「長南小放課後子ども教室」では、全校児童の半数が参加し異学年交流できたことは、高く評価できる。</p>

<p>学識経験者の 意見</p>	<p>学校・家庭・地域が連携するとともに、小中一貫型教育推進を図るうえで行政が積極的に働きかけている点は、全町民をあげて子育てを推進していることであり、大いに評価できる。特に、学習支援ボランティアやふるさと学習での地域人材の活用は成果をあげていると考える。あわせて、学校行事の精選も学校現場の課題である。新しい体験や交流を推進することも大切であるが、継続している事業を学校教育目標に照らしながら、課題があれば見直していくことも必要であり前進と考える。</p>
<p>委員会の評価</p>	<p>地域の方々の特性を把握し、子どもたちにそのスキルを繋いでいくことは、とても素晴らしいと評価する。 課題を一つ一つ解決しながら、より良いものへと高めることを望む。</p>

学校給食の指針

施策（１）	心身の健全な発達と豊かな生涯生活の基礎の構築
主要課題	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活における食事について、正しい理解と望ましい習慣を養う。 ・学校生活を豊かにし、明るい社交性を養う。 ・食生活の合理化、栄養の改善及び健康の増進を図る。 ・食糧の生産、配分及び消費について、正しい理解に導く。 ・給食の安定供給のための調理員確保
取組内容	<p>学校給食法に基づき、町内の小・中学校の児童・生徒及び職員等を対象に安全安心な給食を197日提供した。</p> <p>又、調理業務については、委託について検討、実施に向けて取り組む。</p>
主な取組事業	<ol style="list-style-type: none"> 1) 給食の提供 <ul style="list-style-type: none"> ・小・中学校の児童・生徒及び職員など409人に80,967食の給食を提供した。 ・週5日の内、米飯給食4日、パン・麺類給食を1日提供した。 2) 啓発活動 <p>給食だよりを月1回初旬（8月除く）に発行し、児童・生徒を通じて家庭への啓発を行った。</p> 3) 食育事業 <ul style="list-style-type: none"> ・栄養士の給食時訪問として、小中学校各クラス1回以上、給食時に訪問し食育の講話を行った。 ・食育の場として、10月に入学前児童の保護者を対象に「食育」に関する講話を栄養士が参加して実施した。 4) 食物アレルギー対応事業 <p>食物アレルギー児童の保護者に「予定献立表（保護者選択用）」を配布し、事前にアレルギー食物の含まれる献立を把握してもらい、食物アレルギー児童・生徒に配慮した給食の提供に努めた。</p> 5) 調理業務の委託 <p>令和5年度実施に向けて、債務負担行為設定とプロポーザルの実施。</p>
課題問題点	<p>新型コロナウイルス感染症については、基本的な衛生管理(体調管理・手洗い・手指消毒・マスクの着用など)を行った上で、感染予防対策(施設内での三密回避など)を講じているが、引き続き、衛生管理の徹底と感染予防対策の取り組みが求められている。令和5年度からは、民間の専門性とノウハウを組み入れて対応していく。</p>
学識経験者の意見	<p>新型コロナウイルス感染症の対応は、他の感染症や食中毒への対応にもつながり評価できる。引き続き、取り組まれない。</p> <p>自校給食が極めて少なくなった現在、小中学校の全クラスに栄養士が給食時に訪問して食育の講話をすることは、大変素晴らしい活動である。</p> <p>調理業務の委託はかねてから要望のあったことと認識している。安心・安全に加え、人材確保、安定供給の面からも確実に進められたい。</p>

<p>学識経験者の意見</p>	<p>給食の安全性の確保は、衛生管理の徹底が求められる中、新型コロナウイルス感染症についても、感染症予防対策を講じながら、きめ細やかな対応を高く評価する。給食の時間を楽しみにしている子どもたちのためにも、さらなる食育事業の充実を希望する。</p> <p>コロナ禍において、安心安全な給食を提供できたことは、給食関係者や関係機関の努力と工夫であると、高く評価できる。また、食育事業や食物アレルギーへの対応などにも配慮している点も高く評価できる。</p> <p>食物アレルギー対応は、一人ひとりの食物アレルギー児童生徒に考慮した取り組みを評価する。今後は、食物アレルギーに関する専門的な知見や資格を持った人材活用を期待したい。</p>
<p>委員会の評価</p>	<p>諸取り組みと合わせ、引き続き安心・安全な給食提供に努められたい。</p>

社会教育の指針

施策 (1)	生涯学習の推進
主要課題	<ul style="list-style-type: none"> ・学習ニーズ多様化への対応 ・青少年の育成支援 ・中央公民館の整備
取組内容	新型コロナウイルス感染症の影響が長引く中での、町民の生涯学習機会の確保
主な取組事業	<p>1) 公民館教室の開催 通年開催型教室として、10教室（野菜園芸・民謡・えいごA・えいごB そば打ち・カイロプラクティック・ハワイアンリボンレイ・パッチ ワーク・スマホパソコン・こどもものづくり）を開催。 *原則年10回（こどもものづくりは年6回）</p> <p>2) 短期集中型・単発開催型教室の開催 ①正月飾りづくり教室 12月25日 参加者12名 ②健康運動教室 1月～3月 参加者54名</p> <p>3) 専門性を持った地域民間団体との連携事業 ICTについて専門性を有し、本社の外国人スタッフの協力も得られる 長南集学校にプログラミング教室・異文化ふれあい教室の実施を委託。</p> <p>4) 青少年相談員連絡協議会活動事業 ①美化運動(春/冬) ②長南集学校文化祭参加 5月8日 ③長南フェスティバル2022に参加 11月6日 ④長南小6年生修学旅行支援 12月2日 *グループ別行動（鎌倉散策）に随行し、児童の見守りを行う。</p>
課題問題点	<p>コロナ対策を機に導入したインターネット環境であるが、インターネットは利用者が距離を選ばずにアクセスできるツールであり、身近にある公民館教室・講座はリモートではなく、「対面型」であってこそ価値を発揮できることが、コロナ禍の中で再認識された。こうした点を踏まえて、コロナ禍が収束し教室・講座は通常開催に戻る中で、インターネット環境の効果的な使用法を研究・構築していくことが望まれている。</p>
学識経験者の意見	<p>新型コロナウイルス感染症の影響が長引いた中で、各種教室を安全に開催できたことは評価したい。 今後も町民からのニーズや要望等に応じながら、充実した運営ができるように努められたい。</p> <p>コロナ禍が収束し教室・講座が通常開催に戻ってきたことは、大いに評価できる。また、地域民間団体との連携事業により、社会教育として時代に適したプログラミングやグローバル化を扱う教室は大変有意義であると考えます。</p> <p>コロナ禍において、活動の見直しをした青少年相談員の活動は、時代背景に沿った取り組みで高く評価できる。コロナ禍が収束したならば、「人とつながり」が持てる事業を再考願いたい。</p>

<p>学識経験者の 意見</p>	<p>コロナ禍が収束し公民館教室が通常開催できるようになり、より多くの町民が参加できるような講座開設を期待する。 若い世代の公民館の利用を促したい。例えば、小中学生を対象とした学習相談を開設し、講師には、退職教師だけでなく長期休暇に入った大学生などを募集してはどうか。</p>
<p>委員会の評価</p>	<p>コロナ禍という厳しい状況下であったが、安全面に考慮しながら様々な教室を開催できたことは評価できる。今後も町民からの要望を聞きながら「参加して良かった。」と思う教室を開催願いたい。</p>

社会教育の指針

施策（２）	スポーツの推進
主要課題	・生涯スポーツの重要性
取組内容	スポーツを通じた青少年の育成支援 施設運営への民間活力の導入
主な取組事業	<p>1) スポーツ教室の開催 武道教室（柔道・空手道）</p> <p>2) 社会体育関係団体への支援 スポーツ少年団活動（サッカー・軟式野球・ミニバスケットボール） 町スポーツ協会活動</p> <p>3) スポーツイベント 第20回町民ウォーキング大会（主催 町スポーツ協会） 小沢ダムと工業団地を見に行こうコース（約9km）参加者58名</p>
課題問題点	<p>4年度後半は、新型コロナウイルス感染症による制限が緩和される傾向にあり、いくつかのスポーツイベントを再開した。5年度以降は制限がなくなり、イベントのフル開催も可能だが、ブランクにより失われたノウハウもあるので、それらを再確認しながら進める必要がある。また、新たな課題としては、学校における部活の地域移行に対し、地域スポーツを担う側として、どのようなアプローチが必要か考えていきたい。</p>
学識経験者の意見	<p>生涯スポーツの重要性を考え、スポーツ教室の開催や社会体育関係団体への支援については、評価したい。 今後も安全に考慮し、時代の変化や町民の希望等に寄り添い、活動を工夫しながら開催を検討願いたい。</p> <p>スポーツイベントの再開は、町の活気を伴い評価できる。しかし、イベント等のノウハウが、ブランクにより失われたことは、非常に残念である。そんな中でも、町民ウォーキング大会は、よい取り組みであり、町外の方にも魅力ある長南町を紹介できるイベントとして盛り上げていただきたい。健康志向が強い昨今、生涯スポーツの充実が町の大きな魅力になり得ると考える。</p> <p>学校における部活動の地域移行については、難しい課題もあるだろうが、全国や県、近隣市町村の動向をキャッチしながら学校と協議を重ね、確実に進められたい。</p>

委員会の評価	<p>スポーツ活動が再開し始めたが、今後もスポーツ協会等と連携を図りながら子どもたちの体力・スポーツ技能の向上を図りたい。</p> <p>また、学校では少子化の中で部員数の偏りや指導者不足による課題も多い。部活動のあり方について、話し合いを続けていくよう望む。</p>
--------	--

社会教育の指針

施策（3）	歴史・文化の継承と振興
主要課題	・豊富な歴史文化遺産の維持・継承
取組内容	町内の歴史・文化遺産の保護と活用
主な取組事業	<p>1) 県指定史跡油殿古墳群 史跡内草刈の実施 8月、12月</p> <p>2) 資料館収蔵の古写真のデジタル化 通年</p> <p>3) 「長南つなぐ市」への出展 前項の作業の成果公開の場として、町民有志グループによる「長南つなぐ市」に展示ブースを設けた。 6月12日（史跡・文化財を中心に） 11月6日（田植え・稲刈り作業を中心に）</p> <p>4) 博学連携 資料館収蔵の郷土資料を「見て・触れる」学習 9月15日 長南小4年生 芝原人形作り体験事前学習 11月6日 長南小3年生 「昔の道具」学習</p> <p>5) 文化財・史跡標識のリニューアル 老朽化した既設の標識について、劣化部分の交換に併せて説明文の内容改訂を実施した。 ①公家門・井上藩仮本営跡（長南古沢） ②八幡神社社殿（佐坪） ③槇（地引）</p>
課題問題点	<p>国の重要文化財である笠森寺観音堂は、建物自体の避雷設備は備えているものの、落雷の異常電流により、観音堂の自動火災報知機が損傷を受ける事故が度々発生しており、自火報の損傷は万一火災が発生した場合の消火活動の遅れの原因となることが懸念される。すでに所有管理者との協議は始めており、国庫補助事業化に向けて県教育庁と連携を密に取るなど、確実なバックアップに努めたい。</p>
学識経験者の意見	<p>長南町の豊富な歴史文化遺産の維持・継承として、史跡内草刈りの実施、資料のデジタル化、児童に「見て、触れる」学習を通して郷土を肌で感じ、ふるさとを愛する心を育む活動は高く評価する。 今後も、長南町の素晴らしい歴史や文化遺産の保護と活用に力を注がれたい。</p> <p>町内の歴史・文化遺産の保護と活用をしていくことは、大変重要であり、展示ブース等により広く紹介することは、よい活動である。新たな発見や失われたものがあれば復活をしていくことにも力を入れられたい。</p> <p>笠森寺観音堂は、本町のシンボルとも言える文化財なので、早急かつ確実な対応を願いたい。</p> <p>博学連携については、中学校でも資料館の見学や古墳時代の収蔵品を借りて授業を行っていたと記憶している。昨年も行っていたとすれば、取組事業に入れ、行っていないければ、中学校への活用を働きかけてもらいたい。</p>

委員会の評価	貴重な文化遺産を保護・保存するための活動が様々な形で行われており、高く評価する。 子どもたちには、町の伝統文化財を尊重し、長南町への愛着を深める学習を進められたい。
--------	---

資 料

【事業一覧】

学校教育課

主 なる 事業名	事業費	事 業 内 容	成 果
キラリ 輝く長 南っ子 事業	千円 2,017	漢字能力検定・英語技能検定事業、伝統芸能・文化体験事業、特色ある教育などの活動に取り組んだ。	基礎学力の向上とともに、伝統文化等に触れることで、郷土愛を育むことができた。
		<p>◆長南小学校</p> <p>1. 漢字能力検定事業（全学年）</p> <p>2. 伝統芸能・文化体験事業</p> <p>①芝原人形作り（4年生）</p> <p>②生け花体験（6年生）</p> <p>3. 特色ある教育</p> <p>異文化交流（6年生）</p>	<p>1. 漢字能力検定事業 漢字検定への取り組みを通して、児童の学習意欲が高まり、学習への習慣化が図れた。</p> <p>2. 伝統芸能・文化体験事業 ①地域の伝統に触れ、創作活動を楽しむことができた。 ②華道の基本的な形を取り入れた手法を体験を通して学び、日本の伝統文化に触れることができた。</p> <p>3. 特色ある教育 他国のスポーツや言語に触れることにより、グローバルな視野を広げることができた。</p>
		<p>◆長南中学校</p> <p>1. 検定事業</p> <p>①漢字能力検定事業（全学年）</p> <p>②英語技能検定事業（全学年）</p> <p>2. 伝統芸能・文化体験事業</p> <p>①べに花染め（1年生）</p> <p>②袖凧作り（1年生）</p>	<p>1. 検定事業 検定事業は、全校で取り組むことが出来、漢字・英語に興味関心を持って、意欲的に取り組んだ。</p> <p>2. 伝統芸能・文化体験事業 べに花染めは、その歴史を学ぶとともに染色の難しさや不思議を体験できて生徒により経験となった。また、伝統の袖凧作成により郷土の文化に触れ、故郷の良さを再認識できた。</p>
		<p>◆合同芸術鑑賞会</p> <p>日本にタップダンスを広めた第一人者のHideboH（ヒデボウ）氏を迎え、タップダンス鑑賞や実演体験などを行った。</p>	<p>小中学校合同</p> <p>児童生徒と一緒に踊ろうコーナーでは、「座頭市」のハイライトシーンのダンスを披露し会場を大いに沸かせ、充実した時間となった。</p>

【事業一覧】

学校教育課

主 な 事業名	事業費	事 業 内 容	成 果
給食費 補助金 交付事 業 (給食 費無償 化)	千円 17,061	学校給食費の補助金を交付することにより、保護者の経済的負担を軽減し、教育の充実及び子育てを支援した。	保護者の教育費負担を軽減することにより、子育てを支援することができた。

(1) 実施事業等

ア 教育支援委員会

令和4年7月14日(木) 第1回長南町教育支援委員会

①教育支援委員会委員長の選任について

②教育支援について

令和4年12月15日(木) 第2回長南町教育支援委員会

①入級予定者の審議・判定について

②就学時健康診断結果について

(2) 学校関係

①東上総教育事務所 所長訪問 令和4年9月12日(月) 長南小学校

②東上総教育事務所 次長訪問 令和4年9月28日(水) 長南中学校

【学校給食事業】

給食所

・総給食数

	児童生徒数(人)	職員数等(人)	給食数(食)
長南小学校	232	26	50,826
長南中学校	121	21	27,974
給食所		9+2(検食・保存食)	2,167
合 計	353	58	80,967

【事業一覧】

生涯学習課

主な事業名	事業費	事業内容
社会教育事業	1,271	市民の学習要求、地域の実情に応えた講座、行事等の開催
		1. わくわく体験クラブ 新型コロナウイルス感染拡大防止により中止
	396	2. 生涯学習講座:延べ参加者数:114名 ①プログラミング教室(集学校/11回開催):55名 ②異文化ふれあい教室(集学校/11回開催):52名
		3. ホタル観賞会 新型コロナウイルス感染拡大防止により中止
	59	4. 七歳児合同祝:参加者数 34名 11月10日(木):長南保育所(長生学園幼稚園と合同)
	236	5. 成人式:参加者数 41名 1月8日(日):農村環境改善センター
	580	6. 青少年相談員:参加者数 82名 ①長南集学校文化祭に参加 5月8日(日) 相談員:20名 ②(春)美化作業(花壇の花植え) 6月11日(土) 相談員:16名 ③(春)美化作業(除草作業) 7月21日(木) 相談員:3名 ④長南フェスティバル2022参加 11月6日(日) 相談員:17名 ⑤長生地区「少年の日・地域のつどい大会」 11月23日(水・祝) 相談員6名 ⑥長南小学校修学旅行支援 12月2日(金) 相談員:7名 ⑦(冬)美化作業(花壇の花植え) 1月21日(土) 相談員:13名

【事業一覧】

生涯学習課

主な事業名	事業費	事業内容
公民館事業	654	市民のだれでも学べる教室・講座の開催
	584	1. 公民館教室:延べ参加者数 678名 ①野菜園芸教室(10回):110名 ②カイロプラクティック運動教室(10回):67名 ③ハワイアンリボンレイ(10回):65名 ④民謡教室(10回):51名 ⑤パッチワーク教室(6回):35名 ⑥えいご教室A(4回):25名 ⑦えいご教室B(10回):61名 ⑧そば打ち教室(10回):91名 ⑨スマホ・パソコン教室(10回):96名 ⑩こどもものづくり教室(6回):77名
	30	2. 短期集中教室(健康運動教室) 町体育館 1月～3月(6回):54名
	5	2. 単発学習教室(ふるさと産品教室・正月飾り作り) 公民館講堂 12月25日(日):12名
		3. 子ども祭りin長南 新型コロナウイルス感染拡大防止により中止
	35 4. 文化祭	
資料館整理	195	資料収蔵資料整理作業
		1. 郷土資料館 4月～3月 作業員3名
文化財保護	1,241	指定文化財等の保護・活用
		1. 県指定史跡油殿古墳群の草刈 年2回(8月・12月) 2. 指定文化財説明板の設置工事 町内文化財・史跡の説明板のリニューアル工事を実施。
社会同和事業		1. 人権講演会 新型コロナウイルス感染拡大防止により中止

【事業一覧】

生涯学習課

主 な 事業名	事業費	内 容	成 果
社会体育 事業	1,657	<p>○武道教室</p> <p>長南中学校 尚武館</p> <p>・柔道教室 月、水、金曜日 18:30～21:00</p> <p>・空手道教室 土曜日 18:30～20:30</p>	<p>・教室生 15名、講師 6名</p> <p>・教室生 21名、講師 8名</p>
		<p>○水泳教室(指定管理者事業として開催)</p> <p>B&G海洋センタープール</p> <p>7月～8月 火・木曜日 18:00～19:30</p> <p>計7回開催</p>	<p>・教室生 50名、指導員 8名</p>
		<p>○長南グリーン・ウェーブスポーツ少年団</p> <p>・サッカークラブ</p> <p>町陸上競技場</p> <p>第1・3・5日曜日 9:00～12:00</p> <p>第2・4土曜日 9:00～12:00</p> <p>町体育館</p> <p>毎週水曜日 19:00～21:00</p> <p>・軟式野球クラブ</p> <p>町野球場</p> <p>毎週土曜日 9:00～17:00</p> <p>旧長南小学校グラウンド・陸上競技場</p> <p>毎週日曜日 9:00～17:00</p> <p>・ミニバスケットボールクラブ</p> <p>町体育館</p> <p>毎週土・日曜日 9:00～12:00</p> <p>毎週木曜日 17:00～19:00</p>	<p>・団員 5名、指導者 2名</p> <p>・団員 12名、指導者 2名</p> <p>・団員 8名、指導者 5名</p>
		<p>○スポーツ協会関係</p> <p>・長南オープンゴルフ大会(6月)</p> <p>・長生郡民体育大会(6～7月)</p> <p>・町民ウォーキング大会 2月19日(日)</p>	<p>・新型コロナウイルス感染症の影響により中止。</p> <p>・参加者 58名</p>
		<p>○スポーツ推進委員関係</p> <p>・雪国体験ツアー 1月下旬</p> <p>新潟県妙高市 国立妙高青少年自然の家</p>	<p>・新型コロナウイルス感染症の影響により中止。</p>

【教育委員会会議状況】

定例会12回、臨時会1回

開催日	議決事項	協議事項
第4回定例会 (4月25日)	<ul style="list-style-type: none"> (1) 長南町小中一貫教育に関する規則の制定について (2) 長南町教育委員会の行政手続において押印を継続する手続等を定める告示について (3) 令和4年度就学援助対象児童生徒の認定について (4) 長南町教育支援委員の委嘱について (5) 長南町奨学事業運営審議会委員の委嘱について (6) 長南町学校運営協議会委員の委嘱について (7) 長南町給食所運営委員会委員の委嘱について (8) 長南町青少年問題協議会委員の委嘱について (9) 長南町同和対策集会所運営委員会委員の委嘱について (10) 長南町スポーツ推進委員の委嘱について (11) 成年年齢引き下げに伴う成人式の開催時期等について 	(1) 教科用図書長生採択地区協議会委員の選任について
第5回定例会 (5月25日)	<ul style="list-style-type: none"> (1) 長南町学校運営協議会委員の委嘱について (2) 長南町給食所運営委員会委員の委嘱について (3) 長南町スポーツ推進委員の委嘱について 	
第6回定例会 (6月24日)	<ul style="list-style-type: none"> (1) 長南町地域学校協働本部運営委員会委員の委嘱について (2) 長南町社会教育委員の委嘱について (3) 長南町公民館運営審議会委員の委嘱について 	(1) 運動部活動の地域移行について
第7回定例会 (7月27日)	<ul style="list-style-type: none"> (1) 令和5年度使用教科用図書の採択について 	
第8回定例会 (8月26日)	<ul style="list-style-type: none"> (1) 独立行政法人日本スポーツ振興センター共済掛金徴収規則の制定について 	(1) 令和4年度(令和3年度対象)教育委員会の点検・評価について
第9回定例会 (9月27日)	<ul style="list-style-type: none"> (1) 令和4年度就学援助対象児童生徒の認定について 	
第1回臨時会 (10月3日)	<ul style="list-style-type: none"> (1) 長南町教育委員会教育長職務代理者の指名について 	

第10回定例会 (10月26日)	<ul style="list-style-type: none"> (1) 令和4年度文化功労表彰について (2) 令和4年度文化奨励表彰について (3) 長南町文化財審議会委員の委嘱について 	<ul style="list-style-type: none"> (1) 給食所の運営について (2) 令和4年度町民文化際について (3) 令和4年度七歳児合同祝について (4) 令和4年度成人式について
第11回定例会 (11月25日)	<ul style="list-style-type: none"> (1) 長南町要保護及び準要保護児童生徒就学援助に関する要綱の一部を改正する告示の制定について 	<ul style="list-style-type: none"> (1) 給食所の運営について
第12回定例会 (12月26日)	<ul style="list-style-type: none"> (1) 長南町奨学事業運営審議会委員の委嘱について (2) 長南町社会教育委員の委嘱について (3) 長南町同和対策集会所運営委員会委員の委嘱について 	<ul style="list-style-type: none"> (1) 長南町教育委員会事務局組織規則の一部改正について
第1回定例会 (1月25日)	<ul style="list-style-type: none"> (1) 長南町給食所設置条例の一部を改正する条例の制定について (2) 長南町教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則の制定について (3) 長南町学校部活動の地域連携・地域移行に関する検討委員会の設置要綱の制定について (4) 長南町給食所調理業務委託業者選定委員会設置要綱の制定について (5) 令和4年度入学準備金支給対象者(令和5年度小学校入学予定者)の認定について 	
第2回定例会 (2月24日)	<ul style="list-style-type: none"> (1) 長南町立小学校及び中学校管理規則の一部を改正する規則の公布について (2) 長南町私立幼稚園物価高騰対策支援補助金交付要綱の制定について (3) 長南町立学校職員服務規程の一部を改正する訓令について (4) 令和5年度教科用図書長生採択地区協議会規約の制定の承認について (5) 令和5年度長南町一般会計予算(案)について (6) 長南町教育功労者の表彰について 	<ul style="list-style-type: none"> (1) 長南町給食所調理業務委託について

<p>第3回定例会 (3月24日)</p>	<p>(1) 第2期長南町教育振興基本計画 について</p> <p>(2) 長南町学校運営協議会の設置及 び運営に関する規則の一部を改 正する規則の制定について</p> <p>(3) 令和5年度長南町教育委員会学 校教育課会計年度任用職員の任 用について</p>	
---------------------------	---	--